

日豊海岸シーニック・バイウェイ (蒲江・北浦大漁海道)

## 蒲江・北浦大漁海道 だより

Since 2010.2

URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>

みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知っていますか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)と言う意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる134のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。＝風が心地よくなりました！日豊海岸の風景や食をお楽しみください。＝

## 今月のシーニック・バイウェイ



## 東九州新時代 両県知事が力強く握手！」

ついに3月21日(土)、東九州道(佐伯～蒲江)間、約20.4kmが開通しました！当日は、天候にも恵まれ、多くの関係者や市民の立会いのもと、東九州の「躍進元年」を盛大に祝いました。これまでは近くて遠い存在だった宮崎県や、自動車などの産業集積が進む北部九州とつながることで、大分と宮崎の夢と期待がこれから膨らんでいでしょう。今後の東九州地域に益々期待です！！

## 地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源(宝)等を紹介します



### 自然・景観資源



#### ◆田植え（佐伯市蒲江）



田植えの終わった田園風景

佐伯市蒲江の波当津地区では、大分県内のトップを切って3月31日に早期米の田植えが始まりました。同地区では温暖な気候を生かし、例年この時期に田植えを行い、台風の影響を避けるため8月上旬に収穫をしています。田植えの終わった田んぼにかわいらしい苗が伸びていました。



#### ◆仙崎つつじ公園（佐伯市蒲江）

仙崎つつじ公園は、標高412mの仙崎山山頂近くにあり、昭和55年から地区住民と行政が一体となって整備してきた公園で、今では多くの観光客が訪れるすばらしい公園となりました。北側に入津湾、南側に太平洋を展望する広大なパノラマが魅力で、公園には5万株の「フジツツジ」が自生しており、4月中旬あたりはピンクのじゅうたんになります。



仙崎つつじ公園からの眺望



### 歴史・文化資源



#### ◆「南風おきにふくらし豊国の斗ますが崎によする白浪……」

（佐伯市蒲江）

古来、豊後と日向との国境は、今の北浦町の斗枳崎であったといわれ、郷土史家佐藤蔵太郎は県境を宇土崎であることをなげいてその名著「佐伯志」にこの古歌をあげています。作者は不明であるが、この地域にちなんだ歌として今日まで伝えられています。（旧蒲江町建立の説明文より）



歌の石碑



丸市尾から宇土崎を望む



# 食



## ◆蒸 牡蠣(佐伯市蒲江)



蒸 牡蠣

”高速のっておいでよ蒲江フェア”では蒸 牡蠣が1皿ワンコインで販売されました。大きな蒸籠で蒸された牡蠣を現地芸能人”海道侍”が丁寧に剥いて提供されました。

牡蠣は一般的に11月から食べられ、3・4月が加熱して美味しく食べられる月だそうです。

当日はたくさんの方が美味しい牡蠣の味を楽しんでいました。



海道侍

## 活動報告 ◆下阿蘇ビーチ遊歩道清掃

3月14日、”きたうら風景街道推進協議会”主催の下阿蘇ビーチ遊歩道清掃活動が行われました。これは、快水浴場百選の特選に選ばれている美しい海岸をいつまでも保全するとともに、訪れる観光客の皆様が快適に過ごしてもらうよう実施されました。(延岡市北浦町総合支所だより より)



清掃風景

## 活動報告 ◆リサイクル石けんでエコ活動を実践！！

『蒲江リサイクル石けん協議会』では、”きれいな蒲江の海”を維持するため家庭廃食油を使用したリサイクル石けんで環境美化活動を実践しています。春の「仙崎つつじ祭り」では毎年”マンボウ石けん”の無料配布を行いました。今年は公民館での開催になり終了したあと出口で配布されすぐになくなりました。



マンボウ石けん配布中

## 活動報告 ◆蒲江ハンヤ節

3月29日道の駅かまえで開催された”高速のっておいでよ蒲江フェア”で「蒲江道づくりを考える女性の会」の皆様が「蒲江ハンヤ節」を、午前はマリンカルチャーセンターの会場で、午後は道の駅かまえの会場と2会場で披露されました。「蒲江ハンヤ節」は、船乗りから伝わった唄で、平成10年の国民文化祭を契機に海の町蒲江にふさわしい「蒲江ハンヤ節」として生まれ変わり現在に至っています。



蒲江ハンヤ節(道の駅かまえの会場)



## お知らせ

### ◆マンボウフェスタ2015が開催されます

待ってるよ！



今年もマンボウが大分県マリンカルチャーセンターにやって来ました。3月9日には、河内小学校児童による「お帰りマンボウ」の歓迎行事が開催されました。「マンボウフェスタ2015」は、5月3日から5日まで開催されます。3日に地引き網体験(別途有料)、4日に爆笑ステージ、5日に魚のつかみ取り(別途有料)が日替わりであります。大漁祈願のブリ投げ大会は毎日開催され、その他にもイベント盛りだくさんです。

入場料金 大人400円、小・中・高生200円、幼児100円

問合せ先:大分県マリンカルチャーセンター TEL 0972-42-1311

## お知らせ

### ◆祝 芥川賞受賞 小野 正嗣 氏

今年の1月に発表された第152回芥川龍之介賞を佐伯市蒲江竹野浦河内出身の「小野正嗣」氏が「九年前の祈り」で受賞されました。

佐伯市内あげてのお祝いで”佐伯市役所”や”道の駅かまえ”等にお祝いの横断幕が設置されました。国道388号線から竹野浦河内に入るところのプールの柵にも地元からの受賞者を祝う横断幕が掲げられています。

ニュースなどによると多くの方が地元を訪ねてこられているようです。



蒲江竹野浦河内の横断幕

## 東九州道建設情報



### 東九州自動車道(佐伯IC~蒲江IC)開通後

東九州自動車道(佐伯~蒲江間)が3月21日(土)開通しました。開通1週間後の交通状況が記者発表されました。

#### ◆開通後1週間の平均24時間交通量

○佐伯IC~佐伯堅田IC間 平均 7,600台

○佐伯堅田IC~蒲江IC間 平均 8,700台

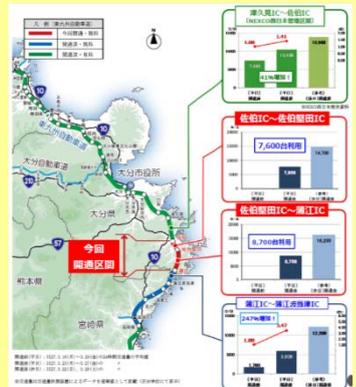
#### ◆並行する国道等の交通量 → 大幅減少

○佐伯堅田IC~蒲江IC間 開通前14,500台 開通後10,200台  
一般道に代わって無料区間が利用されていると推測されます。詳しくは事務所HPをご覧ください。

[http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/press/h27-04-02\\_kaitugo/h27-04-02\\_kaitugo.pdf](http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/press/h27-04-02_kaitugo/h27-04-02_kaitugo.pdf)

東九州自動車道の工事状況写真が下記URLでご覧いただけます。

佐伯~県境間URL: [http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/higashisnchoku/pr\\_page/prpage002.html](http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/higashisnchoku/pr_page/prpage002.html)



記者発表資料より



日本風景街道

### ◆ 日豊海岸シーニック・バイウエイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆ URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>

旬の情報を毎月発信中 皆様からの情報提供をお待ちしております。

## 問い合わせ先

### 日豊海岸シーニック・バイウエイ研究会

〒876-0848 大分県佐伯市城下東町8-19 (佐伯市観光協会内)  
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 工務課  
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課  
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489